平成27年度 事業報告書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

学校法人身延山学園

平成27年度事業報告書 項目

[1] 法人の概要

- 1. 設置する学校・学部・学科等
 - ○身延山大学仏教学部 仏教学科・福祉学科
 - ○身延山高等学校 普通科
- 2. 学部・学科等の入学定員、入学者数の状況 (平成 27 年 5 月 現在)
 - ○身延山大学(合計117名)

仏教学部

 仏教学科
 定員 20 名
 入学者数 17 名
 (内編入学者数 8 名)

 福祉学科
 定員 20 名
 入学者数 6 名
 (内編入学者数 1 名)

○身延山高等学校(合計 72 名)

普通科 定員 40 名 入学者数 29 名

- 3. 役員等の人数(平成27年5月現在)
 - ○理事 9名(うち、理事長1名)

監事2名評議員21名

- 4. 教員の人数(平成27年5月現在)
 - ○身延山大学(合計 63 名) 仏教学部 教授 10 名 准教授 5 名 講師 6 名 非常勤教員 42 名
 - ○身延山高等学校(合計 21 名) 普通科 専任教諭 12 名 非常勤講師 11 名
- 5. 職員の人数(平成27年5月現在)
 - ○身延山学園(法人) 嘱託1名
 - ○身延山大学 専任13名 嘱託4名 パート2名
 - ○身延山高等学校 専任1名

[2] 平成27年度の事業の概要

<当該年度の主な事業の目的・計画>

◎重点目標

- 1. 学園
- (1) 財務の健全化
- (2) 大学本館耐震改修事業の実施
- 2. 大学
- (1) 広報・学生募集の強化
- (2)教育・研究の強化
- 3. 高校
- (1) 生徒募集活動推進
- (2)生徒の「行きたい学校」、保護者の「行かせたい学校」づくり

1. 学校法人身延山学園

- 1. 財務の健全化
- (1)収入面
 - ①寄付金 大学設立 20 周年記念本館耐震改修工事への寄付金のお願い 648 件 177,446 千円(27 年 4 月 1 日~28 年 3 月 31 日)
 - 一 学長を中心に本山、宗務院、宗門各寺院、同窓会各支部等への働きかけを行なった
 - ②補助金 国庫補助金・県補助金の対象となる事業を積極的に行い、交付金の増加に努めた

耐震事業国庫補助金 198,714 千円 教育研究活性化事業国庫補助金 6,831 千円

(2) 支出面

各種事業(工事等にかかるもの)の凍結 ― 最低限必要な事業のみ行った

2. 主な事業

大学設立 20 周年記念事業

- ①大学本館耐震改修事業(27年4月1日~28年2月28日)
- ②大学創立 20 周年記念式典 (28 年 2 月 13 日 (土))

2. 身延山大学

[入試·広報部門]

- 1. 入学志願者勧誘
- (1)仏教学科(勧募も兼ねる)

 - ②寺院個別訪問における入試広報活動

訪問先 20 先超 訪問時期 5 月 ~ 翌 3 月 訪問者 4 名

(2) 福祉学科

山梨・静岡・長野県内高等学校での入試広報活動

訪問先 120 先超 訪問時期 5 月 ~ 翌 2 月 訪問者 10 名

- (3) 学科共通
 - ①進路業者主催による進路相談会および出張授業 参加回数 15回 実施時期 5月 ~ 翌3月 担当者 5名
 - ②本学リーフレットを近隣の宿坊、お土産店、観光協会などに配布 担当者 3名
 - ③甲斐清和高校進学クラス見学ツアー 11月10日(火)、甲斐清和高校2年2組進学クラス26人の生徒、担任の1名が、体験ツアーで本学に来校。

2. ホームページの改定

ホームページの内容を見直し、入試広報機能を高めるため、より詳細な内容を付加して実施した。

3. オープンキャンパスの実施

オープンキャンパスは随時設定。それ以外に 8 月 1 日(土)、21 日(金)、9 月 27 日 (日) に特別開催を実施し、3 日間で 24 名の参加があった。

- 4. 入学試験の実施(学科共通)
 - (1)一般公募制推薦入学試験 A 11 月 1 日
 - (2)一般公募制推薦入学試験 B 12 月 6 日
 - (3) 一般入学試験 A 2月7日
 - (4) その他 宗門後継者推薦、第2、3年次編入学試験 随時実施
- 5. 入学者選抜における高・大連携
- (1) 身延山高等学校における高・大連携

師親会総会(平成27年5月16日)における三者面談において、本学から入試資料を配布してもらい、8月1日(土)、21日(金)、9月27日(日)に特別開催したオープンキャンパスへの動員を図り、同校より5名(4名仏教学科、1名福祉学科の入学者を確保した。

(2) 指定校推薦における高・大連携

山梨・静岡を中心に本学のアドミッションポリシーに即した高等学校を指定校とし、当該校から入学を志願する生徒を対象とした入学試験を行った。指定校認定校数は現在159校である。

[教務部門]

平成27年度は本館耐震工事により事務室を図書館1階に設置し、事務業務をそこで行ったため、学生及び来校者に十分な対応が出来たとはいいがたいが、狭い事務室に工夫を施し、業務を行った。

1. 学部の教育課程

(1)新入生ガイダンスの実施(入学前) 4月の入学式前に大学生活を送るうえでの全般的な指導。

(2) 新入生オリエンテーションの実施(4月) 履修指導、資格関係ガイダンス、基礎ゼミオリエンテーションの実施。

(3) 在校生に対するガイダンスの実施(4月・10月) 履修指導、資格関係ガイダンス、学生ポートフォリオ作成説明。

(4)ゼミナール・ガイダンスの実施(12月) 2年生を対象としたゼミナール・ガイダンス。

(5)卒業論文・総合演習説明会の実施(12月) 3年生を対象とした卒業論文及び総合演習に関するガイダンス。

2. 変動型CAP制の導入について

学生が学力に応じた十分な学修時間を確保するために履修登録可能な単位数の上限を、学期ごとの成績(GPA)により上下する制度(変動型CAP制度)を採用して実施した。

3. アカデミックアドバイザー制度の成果

専任教員がアカデミックアドバイザーとして、学生一人ひとりに対し、入学から 卒業まで学修全般の指導、助言及び相談を行い、効果的な学習を支援することを目 的に設置された。特に学修支援者には年度当初に指導を行う等、細やかな指導を行 った。

4. オフィスアワーの実施 各教員により週に2時間以上実施。

5. 在校生に対する履修支援ガイダンスの実施

各学年終了時点で単位取得状況が芳しくない学生に履修支援ガイダンスを教職員で実施し、単位取得状況の改善を促し、履修指導を行った。

6. プレゼーテンションルームの設置 文部科学省の助成により、図書館2階に設置。

〔学生支援部門〕

- 1. 学生への経済的支援
- (1) 奨学金制度の説明

50 名超が参加 学内奨学金については支援委員会で検討、学外資金については申請手続きの補助を行なった。(4月)

なお、4月以降も年間を通して、奨学金・学納金についての相談を受けている。

2. 健康相談

(1)定期健康診断の実施 年度当初のガイダンス時(4月) 内容:身長・体重・視力・血圧・内科検診・胸部X線間接撮影・心電図・尿検査 受診率87%

これらの受診結果を基に、学生個々に生活指導を行なうと同時に、メンタルな健康保持のため、面接時に状況を聴取している。

学生支援委員会のもと学生支援室の職員が主にその担当となる。

[就職部門]

- (1) 就職ガイダンスと就職セミナーの実施 就職ガイダンス4月、就職セミナー7月、11月、1月の3回実施。延べ120名が 参加した。
- (2) 就職相談の受付 年間を通して就職支援担当者が相談受付を行なっており就職率は高い。27 年度 の就職率は100%。

[図書館]

- (1)図書館ガイダンス (4月)
- (2) 防災訓練の実施(地震4月、火災10月)
- (3) 身延山宝物館・身延山大学図書館合同による展覧会および、当大学教授による講演会を開催(5月)
- (4)図書館図書選定委員会(5月及び各選書時・図書館運営委員会(5月、10月、11月、 2月)
- (5)書道履修学生の作品展開催(11月)
- (6) 身延山宝物館・身延山大学図書館合同による展覧会(平成 27 年度) (平成 27 年 2 月 20 日~平成 27 年 9 月 15 日)
- (7) ラーニング・コモンズ導入による本格運用開始

[東洋文化研究所]

- (1)所報の発行(4月)
- (2)研究例会の開催(2月)
- (3) ラオスプロジェクトの実施(2~3月)
- (4) 叢書の発行「身延山資料叢書 第五巻」(3月)
- (5) 叢書の発行「法華経研究叢書 第二巻」(3月)
- (6) 悲母観音制作の継続(東日本大震災)

3 高校

- 1 学力向上・学習指導の強化
- (1)生徒への手帳指導 生徒に毎日手帳を書かせ、教師に提出させる。
- (2) 学習指導の強化(全教職員による班別の学習指導) (試験前2週間・年4回)
 - ①学習班別による学習ファイルでの指導 ②強化期間中の7時間目授業の設定
 - ③強化期間中の朝テストの実施 ④ゼミ学習の実施(2回)
 - ⑤放課後の個別学習指導の強化 ⑥本院寮生夜間の学習指導(18:30~20:00)
- (3) 放課後の学習会の実施(月・火・金)

個別学習指導 · 教科指導等

- (4) 検定試験指導
 - ①日本漢字能力検定試験の指導(級別指導体制・全教員による指導) ア 年3回実施 その他模擬試験の実施 イ 級別指導による漢字学習指導
 - ②情報処理検定指導 (Microsoft:ワード、エクセルの技能資格) (年2回)
- (5) その他の活動
 - ①放課後読書活動 朝読書週間の実施 ②スピーチ活動 (SHR) ③校内 弁論大会 ④競技かるた大会 (百人一首大会) の実施 年2回
- (6) 教師の指導力の向上
 - ①年間指導計画の作成 ②シラバス作成と生徒へのガイダンス指導(4月)
 - ③指導案授業の実施と授業見学の実施(6月・2月)
 - ④職員研修の実施(年4回) アドラー心理学研修 3回実施
- 2 生徒指導
- (1)講演会・教室の実施等
 - ①携带電話利用教室(4月) ②薬物乱用教室(7月) ③交通安全教室(7月)
- (2) 登下校指導
 - ① IR 身延駅前指導(毎月1回) ② IR 身延線乗車指導(2月)
- (3) 防災訓練
 - ①避難訓練(4月·7月·9月·12月·3月)
 - ②防災訓練及び救急法・AED 講習(中部消防署)(6月) ③下校訓練(6月・3月)
- (4) 生徒育成
 - ①誓願式(4月)・誓願法要式(6月) ②身延山ルールブックの定着(通年)
 - ③生徒信条(六波羅蜜を毎日SHRで唱和する) ④挨拶指導週間の実施
 - ⑤規律指導週間の実施 ⑥教室ロッカー整理期間の実施
- 3 進路指導
- (1) キャリア教育
 - ①進学ガイダンスの実施(4月)②就職ガイダンスの実施(4月)
 - ③就労体験の実施(4月) ④1日看護体験の実施(6月) ⑤面接指導(3 学年対象) ⑥進路希望調査の実施 ⑦合同就職ガイダンス及び面接練習 (7月)
- (2) 進路状況 14名

進学身延山大学5名(仏教学科:4名 福祉学科:1名)他大学1名専門学校4名

就 職 4名

- 4 生徒会活動
- (1)諸行事·部活動
 - ①新入生対面式(4月) ②新入生歓迎会(5月) ③体育祭(9月)
 - ④学園祭(10月) ⑤生徒総会(4月) ⑥生徒会役員選挙(12月)
 - ⑦高等学校芸術文化祭総合開会式参加 ⑧高等学校芸術文化祭 各部門 (JRC 委員会・茶道部・雅楽部) ⑨生徒会挨拶運動
- (2) その他の活動

- ①曙大豆の栽培 ②曙大豆を使った味噌造り ③リーダー研修(4月・12月)
- 5 その他教育活動
- (1)諸行事

 - ⑥百人一首大会(1月3月)①卒業生を送る会(2月)⑧田富みかさ幼稚園交流(12月・2月)⑨三者面談(5月・7月)
- (2)身延山久遠寺法要出仕
 - ①御聖日出仕 読誦会・御廟参(毎月13日) ②三大会出仕(釈尊降誕会・開闢会・釈尊涅槃会) ③四大法難会出仕(伊豆法難会・松葉谷法難会・龍口法難会)
- (3)部活動
 - ①相撲部 関東大会出場
 - ②手話コミュニケーション部 全国手話パフォーマンス甲子園出場 全国手話スピーチコンテスト出場
- 6 施設・設備
- 7 同窓会・師親会
- (1) 師親会
 - ① 師親会 (PTA) 役員会及び師親会 (PTA) 総会 (5月) ② 師親会 (PTA) 講演会 (5月)
- (2) 学園同窓会
 - ①静岡駿河支部同窓会 ②九州支部同窓会 ③山梨県支部同窓会
- 8 生徒募集活動
- (1) 中学校訪問(山梨県·静岡県)
 - ①6月·12月実施 ②身延中学校進路説明会(6月20日)
 - ③生徒による出身中学校への訪問・広報
- (2)学校説明会
 - ①毎月実施(6月・7月・8月・9月・10月・11月・12月)
 - ②中学校教員対象学校説明会の実施(7月14日)
- (3)メディア広報
 - ①ホームページの更新 ②みのぶ誌への広告掲載 ③日蓮宗新聞への広告掲載
- (4) 平成 2 8 年度入試状況

受験者数:30名 合格者数:29名 入学者数:24名